

炭焼長者 日本のむかし話



稲田 和子/再話 太田 大八/絵 童話館出版
生まれる子の運と寿命^{しゆみょう}を、神様は集まって決める
そう。ほうきの神様が小作人の娘^{むすめ}に塩一升^{しよう}の運を
授けたと知った長者は、娘と息子を結婚^{けつこん}させますが、
夫婦は上手くいきません。方言で読む山陰^{さんいん}の昔話。

山はしている



リビー・ウォルデン/作 リチャード・ジョーンズ/絵 鈴木出版
生き物たちの、日の出から次の夜明けまでの営み
を、山は見つめてきました。夜が朝になるように、
世界も変わっていくけれど、変わらないものを山は
しているのです。

よんでみませんか



5・6年生におすすめの本

2023年

柏市立図書館

としまかん 図書館からのお知らせ

「よんでみませんか」・「課題図書」は、
よ^{ひと}読みたい人がたくさんいます。

「リクエストの本が用意^{ようい}できました」という
れんらく^{はやめ}連絡がきたら、早目に借りにきてください。



表紙と裏表紙 大野 隆司・版画

柏市立図書館

電話 04-7164-5346

<https://toshokan.city.kashiwa.lg.jp/>



ゆう/夕

谷川 俊太郎/著 吉村 和敏/写真 アリス館

どこか^{きひ}淋しくて、でも明日が待ち遠しくて。そんな「ゆう」という素敵な時間を過ごしてみませんか。



旅するウサギ

竹下 文子/作 小峰書店

旅するウサギの「ぼく」は、水晶^{すいしょう}海岸やオルゴール博物館に行ったり、途中^{とちゆう}でインタビューを受けたり、もうひとりの「ぼく」と出会ったり、ひとりで旅をしています。



和紙ってなに？3 和紙のきほん

「和紙ってなに？」編集室/編 理論社

みなさん、和紙^{わし}を触ったことはありますか？ この本では、その特徴^{とくちょう}や、どのように作られているのかなどについて、分かりやすく説明がされています。読むと実際に触ったり作ってみたくになりますよ。



がけ 崖の下の魔法使い

吉野 万理子/作 学研プラス

ミケが転校した地には、ひみつがあった。海辺の崖の下にある家^{まほら}に、魔法使いが住んでいる。魔法使いがオルゴールを開けると、チャリンと音がする。わたしの大切な思い出が！



チェスターとガス

ケイミー・マガヴァン/作 小峰書店

盲導犬^{もうどうけん}を引退した母犬からうまれたチェスターは、ガスという名の自閉症^{じへいしょう}の男の子と暮らしはじめます。ガスの力になりたいチェスター。気持ちが通じ合う日は訪れるでしょうか。



命の境界線 保護されるシカと駆除される鹿

今西 乃子/著 浜田 一男/写真 合同出版

神^{つか}の遣いと有害獣^{ゆうがいじゅう}。その違い^{ちが}いは、何でしょうか？ 一体誰が決めているのでしょうか？ 山里に暮らす人々の声をもとに、「命の境界線」にせまります。



千バニアン誕生 方位磁針のN極が南をさす時代へ

岡田 誠/著 ポプラ社

2020年千葉県市原市の地層^{ちそう}が世界^{みど}で認められました。名前は千バニアンです。千葉県に住む私^{わたし}たちにとっては、とても誇らしいことですね。



火の鳥ときつねのシカ チェコの昔話

木村 有子/編訳 岩波書店

チェコ版河童伝説ともいえる「水の主ヴオドニーク」、ヘンゼルとグレーテルにどこか似ている「ペルニークのおうち」など、ちょっと不気味でもしろい、味わい豊かなチェコの昔話^{しゅうらく}24話を収録。